

WebARENA 仮想ブラウザ 管理者操作マニュアル

改訂履歴
2020/01/13

目次

サービス仕様	3
初めに	3
動作環境.....	3
機能説明	3
権限.....	3
アカウント作成方法	4
契約アカウントの作成.....	4
契約管理画面へログイン	4
アンケート回答.....	4
コントロールパネル	5
ログイン方法	5
ユーザ管理.....	5
ユーザ追加.....	5
ユーザ削除.....	5
ユーザ編集.....	5
閲覧履歴取得	6
ポリシー管理	6
ポリシー作成	6
ポリシー削除	6
ポリシー編集	7
ポリシーの適用.....	7
パスワードリセット	8
パスワード変更	8
API の利用.....	9

サービス仕様

初めに

本ドキュメントは、WebARENA 仮想ブラウザの機能や使用方法についてのマニュアルです。アカウント作成方法や各仕様について案内しています。

動作環境

Google Chrome

Firefox

機能説明

仮想ブラウザでは、ユーザの管理やポリシー管理、各ユーザの閲覧履歴取得を行うことができるコントロールパネルをご用意しています。

権限と機能の関係性は、各権限の仕様表をご確認ください。

権限

仮想ブラウザには 3 種類の権限があり、用途に応じて使い分けていただく必要があります。各権限の用途・仕様は以下の通りです。

各権限の仕様

	仮想ブラウザ 起動	ダッシュボ ード	ユーザ 管理	ポリシー 管理	閲覧履歴 取得	契約管理 画面
contractor	○	○	○	○	○	○
admin	○	○	○	○	○	
member	○	○				

※contractor 権限が付与されたユーザの削除 及び パスワード変更はできません。

アカウント作成方法

契約アカウントの作成

1. Google Chrome 等のブラウザで以下の URL にアクセスしてください。

<https://signup-virtual-browser.webarena.com/?lang=jpn>

※アカウント作成ページ

2. アクセス後、「Create New Account」ボタンを押し、その後の画面に従い、契約アカウントを作成してください。

アカウント作成時の状態(初期状態)

ユーザ	contractor 権限のみ
パスワード	メールにて送信される初期パスワード

契約管理画面へログイン

1. Google Chrome 等のブラウザで以下の URL にアクセスしてください。

<https://signup-virtual-browser.webarena.com/?lang=jpn>

※アカウント作成ページ

2. E-Mail とパスワードをそれぞれのフィールドに入力し、「ログイン」ボタンを押すことで、契約管理画面へログインできます。

アンケート回答

1. 契約管理画面へログインしてください。
2. ログイン後、「Answer the questionnaire」ボタンを押し、アンケートにお答えください。

コントロールパネル

ログイン方法

1. Google Chrome 等のブラウザで以下の URL にアクセスしてください。

<https://virtual-browser.webarena.com/login>

※仮想ブラウザログインページ

2. アクセス後、E-Mail とパスワードを入力し、「ログイン」してください。

ユーザ管理

ユーザ追加

1. contractor または admin 権限ユーザで、コントロールパネルにログインしてください。
2. ユーザ管理タブの中の「ユーザ追加」ボタンから、ユーザを追加してください。
3. ユーザ追加が成功すると、仮想ブラウザの初期化完了後に、入力した E-Mail 宛に初期パスワード情報が送られます。
※ユーザー一覧に作成したユーザが追加されているか確認してください。
※ユーザ追加後、仮想ブラウザの初期化に少し時間がかかります。
ご了承ください。
4. 受け取った初期パスワード情報を使用し、コントロールパネルにログインできることを確認してください。

ユーザ削除

1. contractor または admin 権限ユーザで、コントロールパネルにログインしてください。
2. ユーザー一覧から削除したい対象ユーザのアクション(削除)を押すことで、ユーザを削除できます。

ユーザ編集

1. contractor または admin 権限ユーザで、コントロールパネルにログインしてください。
2. ユーザー一覧から編集したい対象ユーザのアクション(編集)を押すことで、ユーザ情報の編集ができます。

閲覧履歴取得

1. contractor または admin 権限ユーザで、コントロールパネルにログインしてください。
2. ユーザー一覧から取得したいユーザ名を選択し、最近の利用状況内の閲覧履歴を選択することで、履歴ファイルが保存できます。
※ブラウザを閉じてから閲覧履歴が反映されるまでは、少し時間がかかります。ご了承ください。

ポリシー管理

ポリシー作成

1. contractor または admin 権限ユーザで、コントロールパネルにログインしてください。
2. ポリシー管理タブ中の「ポリシー追加」ボタンからポリシーを追加してください。
ポリシーでは、下記の項目を設定することができます。
ブックマーク(お気に入り)
仮想ブラウザ起動時のお気に入りの設定できます。

ブロック URL

仮想ブラウザ利用時、アクセスをブロックする URL を設定できます。
*(ワイルドカード)を使用した設定できます。
全てのアクセスをブロックする場合は、「<all_urls>」と記載してください。

例外 URL

仮想ブラウザ利用時、アクセスを許可する URL を設定できます。
ブロック URL よりも例外 URL が優先されます。

ポリシー削除

1. contractor または admin 権限ユーザで、コントロールパネルにログインしてください。
2. ポリシー一覧から削除したい対象ポリシーのアクション(削除)を押すことで、ポリシーを削除できます。

ポリシー編集

1. contractor または admin 権限ユーザで、コントロールパネルにログインしてください。
2. ポリシー一覧から編集したい対象ポリシーのアクション(編集)を押すことで、ポリシー情報の編集ができます。

ポリシーの適用

1. contractor または admin 権限ユーザで、コントロールパネルにログインしてください。
2. ユーザのポリシー情報を変更することで、ポリシーを適用できます。
※適用したポリシーは、次の起動時から反映されます。
既に起動している仮想ブラウザには、反映されません。
ご注意ください。

パスワードリセット

1. ログインのためのパスワードを忘れてしまった場合は、Google Chrome 等のブラウザで以下の URL にアクセスしてください。

<https://virtual-browser.webarena.com/reset-password>

※パスワード初期化画面

2. Email を入力し「パスワードを初期化する」ボタンを押すことで、入力した Email アドレス宛に初期パスワード情報が送られます。
※ただし、contractor(契約者)権限ユーザのパスワードは変更できません。

パスワード変更

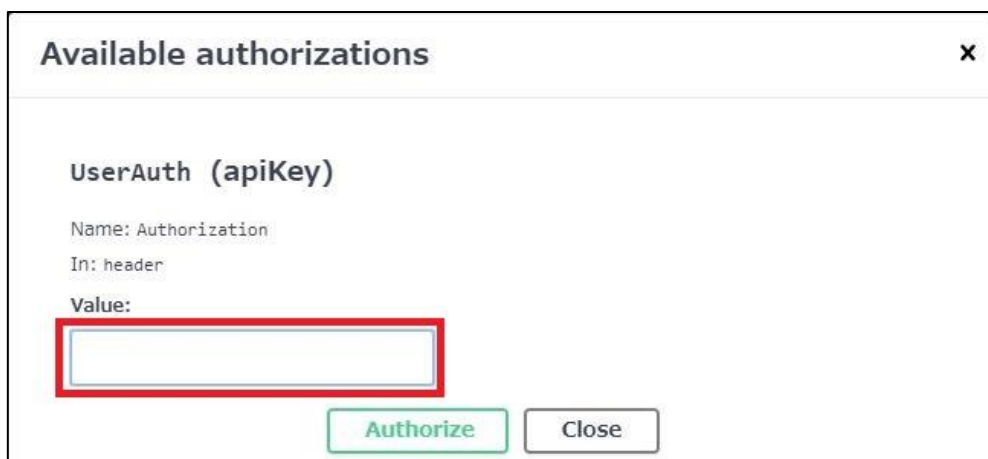
1. パスワードを変更したいユーザで、コントロールパネルにログインしてください。
2. 基本情報の中の「パスワード変更」を押すことで、パスワードを変更できます。
3. 変更したパスワードでコントロールパネルにログインできることを確認してください。
4. セキュリティの観点から初期パスワードは変更してください。

API の利用

1. 下記のページに API のリファレンスが記載されています。
<https://virtual-browser.webarena.com/api/v1/doc/>
2. 認証を行います。(token の取得)
Auth の POST タブを開き、payload の項目をご自身の Email、パスワードに編集してください。"Try it out" ボタンを押すと編集できます。
3. 「Execute」 ボタンを押すことで response の項目に token が表示されます。
払い出された token をメモし、ページ上部「Authorize」で認証してください。

※Value の項目に「Bearer <token>」と入力することで認証できます。

※token は、メモした token に変更すること。



The screenshot shows a dialog box titled "Available authorizations" with a close button (X) in the top right corner. Inside the dialog, there is a section for "UserAuth (apiKey)". Below this, it lists "Name: Authorization" and "In: header". The "Value:" field is currently empty and is highlighted with a red rectangular border. At the bottom of the dialog, there are two buttons: "Authorize" and "Close".

4. ターミナルで API を利用する場合は、下記のようにリクエストヘッダーに token の情報を付与し、API をたたくようにしてください。

```
-H "Authorization:Bearer token"
```

下記は、ポリシー一覧を取得するときの例となります。

```
curl -X GET "https://virtual-browser.webarena.com/api/v1/policies/" -H "accept: application/json" -H "Authorization:Bearer token"
```

※token の部分は、読みかえてください。

[ページ上部へ戻る](#)